

■6月12日 H-IIA ロケット 39号機打ち上げ成功について
情報収集衛星「レーダ6号機」を載せたH2Aロケット
39号機が12日午後1時20分、種子島宇宙センターから
打ち上げられました。

情報収集衛星は防衛や外交など安全保障に関わる情報収集や、
大規模災害時の状況把握の目的で政府が導入を進めています。
現在、地上の物体をカメラのように撮影する光学衛星と、夜間
や曇天でも地上を撮影できるレーダ衛星が運用されています。
今回打ち上げたレーダ6号機は、設計寿命を過ぎたレーダ
4号機の後継とされ、数カ月後に運用を始める予定です。
レーダ6号機の開発と打ち上げの費用は計350億円。
情報収集衛星の整備にはこれまでに1兆円以上が投じられて
いるそうです。



■種子島 DMO 登録へ向けた種子島来島者出口調査実施について

種子島の人口は今後10年間で約4000人減っていく可能性があるとして予測されています。現在、株式会社 SOMES が発起人になって、この先を憂い、ここ種子島に活気を呼び起こすため、「観光」を経営的
目線で運用していく仕組みづくりに奔走しています。この事業体としての組織 DMO（マーケティングに基
づく観光戦略の策定・推進、観光事業のマネジメントを担う組織）登録には、大量のデータを収集し、分
析する必要があります。6月12日 H-IIA ロケット打ち上げ時の来島者を対象に空港や港でアンケート
調査を行いました。今後も多くの来島者が見込めるイベントごとにアンケート調査を実施していく予
定です。多くの皆さまのご協力をお願いします。

■バリアフリー観光推進全国フォーラムかごしま大会について

誰もが行きたいところに行ける地域を作っていくことを
目的に毎年全国を回って開催されているフォーラムが今年
7月6日に鹿児島県民交流センターで行われました。
NPO 法人 PADAM 代表で、車椅子ウォーカーの織田友里子
さんと、観光庁観光産業課長の鈴木貴典さんより「国におけ
る観光地のバリアフリー化推進について」の基調講演のあと、
バリアフリーに関して先進地である松江、伊勢志摩、指宿の
代表より各地の取り組みの紹介がありました。

今後は人口が減り、インバウンドは増加の一途です。
宿泊所では障がい者への対応ができていないと、その家族や
修学旅行者が取り入れられるということもあり、対策が取ら
れている地域は確実に宿泊客が増えているというデータも
あります。国のバリアフリー化促進事業では、2020年のオリンピック・パラリンピックを前に移
動を円滑にするために介護タクシーや昇降式のリフト付きバスやホテルの改修など補助金の支給で



国が支援しています。例えば、手すりの設置など100万円を限度に100%、客室の改修であれば
500万円までであれば1/2を補助しています。今年度の補修はすでに終了しましたが、来年度募
集がある際には、申請してみたいかがでしょうか。

■サイクルイベント「ジロ・デ・種子島」について

すでにお知らせしておりますが、9月9日（日）種子島の島内を自転車で周るサイクルイ
ベント「ジロ・デ・種子島 2018」が種子島で初めて開催されます。スタート・ゴールは西之表市
の日泊みなと公園、150キロコース及び75キロコースを予定しています。大会前日には旧
種子島空港（平成18年3月閉鎖）の滑走路を走る3000m タイムトライアルのイベントが
行われ、その後、日泊みなと公園で前夜祭が行われます。前夜祭ではタイムトライアルの表彰
式や島の特産品でのおもてなしを予定しています。

両日は多くの参加者・同行者をお迎えします。島民皆で温かくお迎えしましょう。
このイベントは種子島全域をフィールドにしているため、多くのボランティアスタッフが必
要です。別紙にてボランティアスタッフを募集しております。ご家族、ご近所、お知り合いに
も声を掛けていただき、多くのご参加をお待ちしております。

■日本テレビ「幸せボンビーガール」種子島ボンビーガール登場について

毎週火曜日22時より日本テレビで放映されている「幸せボンビーガール」で種子島の女性が
出演します。すでに収録は終了し、8月第2週火曜日（8月7日）スペシャル版で21時より放映が
決まりました。併せて種子島の景観も PR していますので、皆さんご覧ください。

番組概要：「お金がなくても幸せに暮らそう！！」
見るだけで自然と勇気が湧いてくる。お金がなくても幸せな生活を楽しく、明るく、
温かく描く、ビンボー情報バラエティー番組。

■フランスパリの展覧会「セボン・ル・ジャポン」種子島出店について

6月30日～7月2日までフランスパリで日本の食文化と観光をテーマにした展覧会が開催さ
れました。今回初めて種子島が出店し、種子島の特産品である安納芋と赤米をレシピに加えた料理
を紹介しました。このレシピはパリ市内で活躍しているシェフに考案いただき、赤米を使った手巻
寿司と安納芋を使ったマドレーヌを制作しました。

イベントブースでは種子島の観光 DVD を放映、フランスの方々には手巻寿司とマドレーヌを試食
いただき、種子島に関するアンケートに答えいただきました。フランス国内では空前の日本食ブー
ムであることもあり、年齢に問わず大好評でした。

このレシピは、ホテル・製造業者さんで使用し、場合によってはアレンジし、商品として活用いた
だけます。（別紙レシピ参照）10月末までに商品化できれば9月25日応募締め切りの熊毛地区特
産品コンクールにも出品いただけますのでご活用ください。

当面予定されている観光関連事業・行事

8月4日(土)	中種子町 中種子よいら～いき祭り
8月7～11日	全国離島交流中学生野球大会
8月12日(日)	南種子町 南種子町ロケット祭
8月15日(水)	南種子町 広田石塔祭り
8月16日(木)	南種子町 西之本国寺盆踊り
8月19日(日)	西之表市 種子島鉄砲まつり
9月8日(土)	ジロ・デ・種子島タイムレース/前夜祭
9月9日(日)	ジロ・デ・種子島
9月11日(月)	H2B ロケット7号機打ち上げ予定

